

KAGAYA 星空の世界 天空の贈り物



《天空の庭》 ©KAGAYA

会 期：2024年5月1日（水）～7月1日（月） 61日間 会期中無休
開館時間：午前10時～午後8時 *入館は閉館の30分前まで。（そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合がございます）
主 催：そごう美術館
後 援：神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会
協 力：株式会社河出書房新社、コニカミノルタプラネタリア YOKOHAMA、ソニーグループ株式会社 （50音順）
特別協力：株式会社広済堂ネクスト
協 賛：株式会社そごう・西武

入館料（税込） 事前予約不要

一般 1,400（1,200）円、大学・高校生 1,200（1,000）円、中学生以下無料

*（ ）内は、前売および以下をご提示の方の料金です。

[クラブ・オン/ミレニアムカード、クラブ・オン/ミレニアム アプリ]

*障がい者手帳各種をお持ちの方、およびご同伴者1名さまは無料でご入館いただけます。

*前売券は、4月30日（火）まで、そごう美術館または公式オンラインチケット、セブンチケット、ローソンチケット、イープラス、チケットぴあにてお取り扱いしております。



《銀河のともし灯》 ©KAGAYA

写真作品約 100 点と、16m の巨大映像で体感する天空の世界

世界中を駆けめぐり、絶えず変化する星空を絵や写真、映像やプラネタリウム番組などさまざまなかたちで表現する KAGAYA。天文普及にも力を注ぎ、人々に星空の魅力を伝え続けています。

本展では、KAGAYA の代表的な写真作品、新作 32 点含む約 100 点を、「四季の星空」「月のある空」「オーロラ」「天の川を追う星の旅」「一瞬の宇宙」、そして新章「天空を映す」の 카테고리に分け、一挙に展示いたします。あわせて本展では、KAGAYA が撮影した迫力あふれる新作映像作品を体験できるコーナーを新設。美しい音楽とともに、16m の大画面で放映いたします。

美しい写真や、臨場感あふれる映像作品を通して、はるかなる星空の世界をお楽しみください。

KAGAYA

1968 年、埼玉県生まれ。星空写真家、プラネタリウム映像クリエイター。天空と地球が織りなす壮大な奇跡を、デジタルアートやプラネタリウム番組、あるいは写真など、さまざまなアプローチを通して表現し、世界中の人々を魅了する。その創作はまず絵を描くことからスタートし、2006 年にはプラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」を発表。

「銀河鉄道の夜」は国内をはじめ欧米・アジアで累計 100 館を超えるプラネタリウムで上映され、観客動員数 100 万人を突破し、今も動員記録を更新中。2010 年、デジタル一眼カメラの飛躍的な性能の向上をきっかけに、暗い星空と風景を短時間(数秒~30 秒)で撮影するという現在のスタイルを確立。本格的に星空写真家として活動を始める。星空写真は小学校理科の教科書にも採用され、また写真を投稿発表する X (旧 Twitter) のフォロワーは 90 万人を超える。画集・写真集・フォト エッセイ集・入門書など著書多数。天文普及とアーティストとしての功績をたたえられ、小惑星 11949 番は Kagayayutaka(カガヤユタカ)と命名されている。

花巻イーハトーブ大使。 X (旧 Twitter) : @KAGAYA_11949 / Instagram : @kagaya11949



4月30日(火) メディア向け内覧会を開催します！

合わせて、KAGAYA 氏ご本人によるギャラリートークを開催予定です。(内容は変更になる場合がございます。)

時間：午後を予定

※詳細が決まり次第、別途ご連絡させていただきます。

連絡先 そごう美術館 〒220-8510 横浜市西区高島 2-18-1 TEL045-465-5515 FAX045-465-2298

寺田 (学芸) masako-terada@sogo-seibu.co.jp